

高野の静寂を体験してみませんか 高野三山巡りコース

所要時間
約3時間10分
徒歩距離
約7km



楊柳山



奥の院参道



弘法大師御廟

◆コース案内

- 高野山駅
- 約5km ▼ バス約20分
- バス停中の橋霊園(転軸山)
- 約2km ▼ 約10分
- 奥の院摩尼山入口
- 約1.7km ▼ 約50分
- 楊柳山
- 約3.8km ▼ 約85分
- 転軸山(バス停中の橋霊園)
- 約5km ▼ バス約20分
- 高野山駅

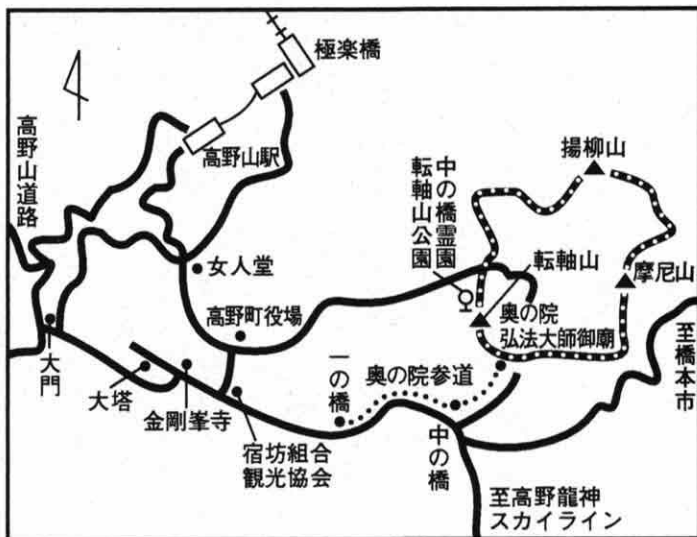
高野町

摩尼山(1004メートル)、楊柳山(1008・5メートル)、転軸山(920メートル)の三山を歩く道のりは、当時の女人道でもありました。しかし、今は参詣をかねてこのコースを一巡する人も多くいます。摩尼山の巨大なモミの原生林は、すばらしい眺めですし、楊柳山へ至る下り道では、眼下に紀の川が一望できます。さらに、転軸山への道は魚影さえうかがえる小川に沿って続いています。

この三山は、どれも華やいだ山ではありませんが、高野山の聖地である弘法大師御廟をぐるりと取りまく位置にあるので、自然の美と信仰の地とが優雅な調和を保っています。その静寂さが、神秘的な想いをいだかせるコースと言えましょう。

老杉の梢を霧がひっそり包み、しめやかな読経の音が流れてきます。

標高1000メートルの高野山は、弘仁7年(816年)、弘法大師(空海)によって開かれた真言密教発祥の地です。山上は天下の霊場として広く知られ、1117の寺院や堂塔、伽藍などを擁しています。



奥の院参道の杉並木は、天然記念物。その下には、江戸時代の諸大名をはじめとする数十万基もの供養塔や歌碑、句碑がひっそりと立ちならび、心静まる別世界の雰囲気をかもしだしています。奥の院は大師信仰の聖地。弘法大師の廟所まで約2キロメートルにわたる、杉並木の参道が続く、国宝の経堂や貧者の一燈がともる燈籠堂などがあります。

※山道なので、このコースは健脚向けになります。足元に注意して下さい。運動靴で歩くのが最適です。

●問い合わせ先
高野町役場 0736・56・2931

